



図書館だより



2023年9月号 NO. 406
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

9月です。学校が始まりました。

「あーあ、夏休みが終わっちゃったなあ、もう一回、夏休みがもどらないかなあ…」

思わずつぶやいてしまったり、心の中で思ったりしていませんか？

高田敏子さんの詩、『忘れもの』は、夏休みが終わってしまった気持ちを、さわやかな言葉で代弁しています。「くっついて離れない波の音」という最後の一行は、海で楽しく泳いだ日々の余韻を感じます。何十年も前になりますが、子どもの頃真っ黒になって海で遊んだ日々、楽しかったなあ…、その時のまぶしい海の様子と一緒に今も波の音が聞こえてきます。

by ビクトリア

忘れもの

高田敏子

入道雲にのって
夏休はいつってしまった
「サヨナラ」のかわりに
素晴らしい夕立をふりまいて
けさ 空はまっさお
木々の葉の一枚一枚が
あたらしい光とあいさつをかわしている
だが キミ！夏休よ
もう一度 もどってこないかな
忘れものをとりにさ
迷い子のセミ
さびしそうな麦わら帽子
それから ぼくの耳に
くっついて離れない波の音



《 図書館カレンダー 》



= 休館日です。

★ 開館時間：午前9時30分～午後6時

☆ 2023年9月 ☆

☆ 10月 ☆



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

★ YABOOKご紹介 ★

「鬼人幻燈抄〔1〕 葛野編 水泡の日々」

一般書 913.6 ナカ 中西 モトオ／著 双葉社

江戸時代末期――徳川家康が江戸幕府を開いてから 220 年以上が経った時代

5歳の少年、甚太は父親から虐待されていた一つ年の離れた妹を連れのまま、雨降る夜、街道で途方に暮れていた。そんな折、元治と名乗る男に拾われ、辿り着いた葛野で少年は成長し巫女守という役職に就き、お互いを思い合う人ができた。

しかし、それは長く続かなかった。

始まりはきっとお互いが背負うものから逃げられないと話し合ったあの時。

それから程なくして、音を立て崩れ落ちる幸せな日々。

唯一血の繋がった家族への愛情が憎しみに変わる瞬間。

その後、170年にわたる旅の始まり。

もう戻れない、水泡の日々。

by 磯部餅



図書館員のひと一言



～ 2階企画展示「本で旅する世界の国々」から、おすすめの本を紹介します！ ～

☆「世界の映画の舞台&ロケ地」☆

一般書 290.9セ 地球の歩き方

映画を鑑賞した後、映画の舞台となった場所を訪れてみたくありませんか？そんなとき役立ちそうな本です。422作品の映画の内容とロケ地、その場所がどのシーンに登場するか詳しく紹介されています。映画を観ていなくても、この本を読んでから映画を観ても、楽しめる一冊です。

☆「行った気になる世界遺産」☆

一般書 778ス 鈴木 亮平 / 著 ワニブックス

この物語は、フィクションです…。

世界遺産に詳しいことで知られる俳優の鈴木亮平さんが、すべて行ったつもり！妄想で綴った旅行記です。この本を読めば、実際に現地に行けなくても、世界遺産を巡ったつもりで楽しむことができます。それにしても、妄想だけで、これだけの物語を書くことが出来るって、凄い。

☆「おいしい旅 初めて編・思い出編」☆

一般書 B913.6オイ アミの会 / 編 KADOKAWA

僕は、駅のホームに立ち、ぼんやりと電車の発着するのを眺めていた。ああ、どこかに行きたい。行ってしまいたい。仕事に行き詰った僕は、行く当てもなく旅に出た。そして、旅先で出会ったのは…。坂木司・著「下田にいるか」ほか、旅にまつわる小説集です。読めばきっと、旅に出たくなる！？

by みーやん



◇「ごめんねでてこい」◇

児童書 913サC ささき みお / 作・絵 文研出版



はなちゃんのお家にやってきたのは、大好きなおばあちゃん。一緒にあそんだり、クッキーを焼いたり、楽しく過ごしていたはなちゃんですが、おばあちゃんに「しゅくだいは?」「食べたらすぐ歯をみがくんだよ」と言われ、もやもやした気持ちになります。そして、とあることをきっかけに、はなちゃんはおばあちゃんにむかって「おばあちゃんなんて、きらい!」と言ってしまいます。ごめんねを言いたいのになかなか言えないはなちゃんは、はたして、おばあちゃんに「ごめんね」を言うことができるのでしょうか…?

気持ちを伝えるのは、大切だけどむずかしい。読み終わったあと、だれかに気持ちを伝えたいくなる作品です。



by れおん

◇「そして、あの日」◇

児童書 949ク リンベルト・クロムハウト / 作 岩崎書店



絵が描くのが大好きな少年エンリコは、毎朝、羊飼いのルイジじいちゃんの住む谷間へ通っている。八月のある日、エンリコはふだんと同じように、おじいちゃんのところへ行くとちゅう、ゴォっとすごい音がした。窓ガラスが飛び散る、悲鳴があがる。家の壁が壊れまるで段ボールのように柱がくずれた。

★イタリアの架空の村で起きた地震の様子、絶望の中でも、絵を描くことでエンリコが乗り越えていく強さ、希望が描かれています。



by ビクトリア

◇「とびらのむこうのふしぎなおみせ」◇

児童書 Eトビ ずがぐま / さく パインターナショナル



新しい町に引っ越してきたももちゃんは、おうちのまわりをたんけんします。いろいろな形のとびらを開いていくと、どうぶつたちが店主の、不思議なお店屋さんでした。もらったパンやくだものでケーキを作ってみるのですが・・・。

優しいタッチでとてもきれいに描かれた心癒される絵本です。

by ライム



◇「ライオンとねずみ」◇

児童書 Eライ しもかわら ゆみ / 文・絵 あかね書房



お話上手なおじさんねずみのイソップが、子ねずみたちに物語を聞かせるシリーズ。ある日、小さなねずみが茂みのなかを通り抜けようとして、うっかりライオンの上にあがってしまいました。さて、小さなねずみは食べられてしまうのか、運命はいかに・・・

動物たちの優しさ、友情を伝えるお話です。

by ケドガー

「おはなし会」のお知らせ



❖ 図書館おはなし会 ❖
9月6日(水)・13日(水)・20日(水)
午前10時～10時30分

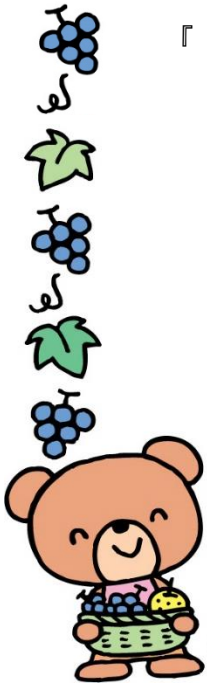
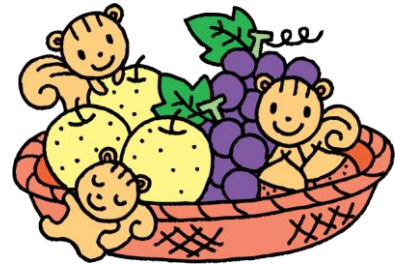
❖ エプロンひろ子さんのエプロンシアター ❖
9月2日(土) 午前10時30分～11時

❖ しゃぼん玉〇英語おはなし会 ❖
9月9日(土) 午前11時～11時30分

❖ クーミンの英語のおはなし会 ❖
9月17日(日) 午前11時～11時30分

❖ ぽっぽのおはなし会 ❖
9月27日(水) 午前10時～11時

すべて参加自由・無料です。
場所は1階絵本コーナーです。



図書館スタンプラリー開催中!

期間中に、スタンプを6つ集めた方にプレゼントを差し上げます。
スタンプカードは、カウンターで配布しています。

ぜひ、ご参加ください♪

開催期間:7月15日(土)～9月30日(土)まで

※9月29日(金)は、月末整理日でお休みです。

こっこんなに
たくさん!?

9月企画展示紹介

1階企画展示

マイブーム

2階企画展示

読んで旅する
世界の国々

フリースペース前展示

ほっとひといき
おともにとろろ♪

1階カフェ前展示

なんか…イイッ!
雑貨展

学習室内展示

なつかしいあの絵本を
手にとって
みませんか?

大型本コーナー展示

786番台
山歩き